

大会規定(詳細事項)

7. 試合開始の1時間前に試合会場に到着し、到着と同時に審査を受け審査後速やかにスターティングメンバー表を5部本部に提出する事。
- 試合会場へは、前の試合の状況により、予定時刻より早く試合が始められる場合、準備が整い次第、試合を開始させて頂きたいと考えていますので、余裕を持った行動のご協力を賜りたく宜しくお願い致します。
 - ※大会本部にて、前の試合の状況確認をお願い致します。
 - 会場到着後、速やかに、
 - ①登録役員選手名簿 : 正;1部・副;3部
 - ②第1試合目のスターティングメンバー表 : 5部 を、持参願います。
 - 第2日目以降は、到着した際に、チーム責任者が、
 - ①第1試合目のスターティングメンバー表 : 5部 を、持参願います。
10. 中学生の部は7回戦とし、2時間を越えて新しいイニングに入らない。(延長戦は行わない)尚、同点の場合は2回までのタイブレーク方式にて決める。タイブレークでも勝敗が決しない場合は、最終回のメンバー9名全員の抽選で決める。
- 中学生ジュニアの部は7回戦とし、2時間を越えて新しいイニングに入らない。(延長戦は行わない)尚、同点の場合は最終回のメンバー9名全員の抽選で決める。
- 最終日の中学生の部決勝戦は7回で2時間20分とし、時間内で3回までの延長戦を認める。中学生ジュニアの部決勝戦は7回戦で2時間とし、時間内で2回までの延長戦を認める。
- 尚、同点の場合は2回までのタイブレーク方式にて決める。タイブレークでも勝敗が決しない場合は、最終回のメンバー9名全員の抽選で決める。
- 暑さ対策の為、2回、4回、6回に5分間の休憩を入れます。休憩中は時計を止めます。
 - ※天候(気温)によって、4回だけの場合がございます。
 - タイブレークは、ワンアウト満塁で行い、
塁上選手は、現打者の前打者が1塁、前前打者が2塁、前前前打者が3塁とする。
 - 抽選の方法は、下記のとおりとする。
 - ・準備物 ; 袋(外から見えない) ; 3袋。 基石(白・黒) ; 各9個。
 - ・①基石(白・黒;各9個)が入っている袋を、主審が持つ。
 - ・②監督同士がジャンケンで、基石を取る先行・後攻を決める。
 - ・③主審が先行のチームの1番の選手の背後に廻り、袋の中に手を入れさせ、基石を取らせる。
 - ・④すぐさま、監督が持っている袋に、選手が取った基石を回収する。
 - ・⑤上記③・④をチーム交互に、9番目の選手まで行う。
 - ・⑥監督が、袋の中に入った基石を確認して、白色の基石が5個以上取ったチームを勝ちとする。
14. 投手の投球数等については、(公財)日本少年野球連盟が定める「中学生投手の投球制限ガイドライン2024年版」を適用する。

※ 例年、ご参加頂いているチームの皆様には、突然の試合会場等の変更で大変ご迷惑をお掛け致しています事、まことに申し訳ございません。
本年も、雨の状況、また球場運営によって、試合会場を変更頂く事があると思われませんが、ご理解・ご協力を賜りたく宜しくお願い致します。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止について、

●本大会も、連盟が掲げています、

”新型コロナウイルス感染防止対策 修正新ガイドライン(2022.3月改訂版)”

尊主の上、皆さまのご協力を賜りたく宜しくお願い致します。